

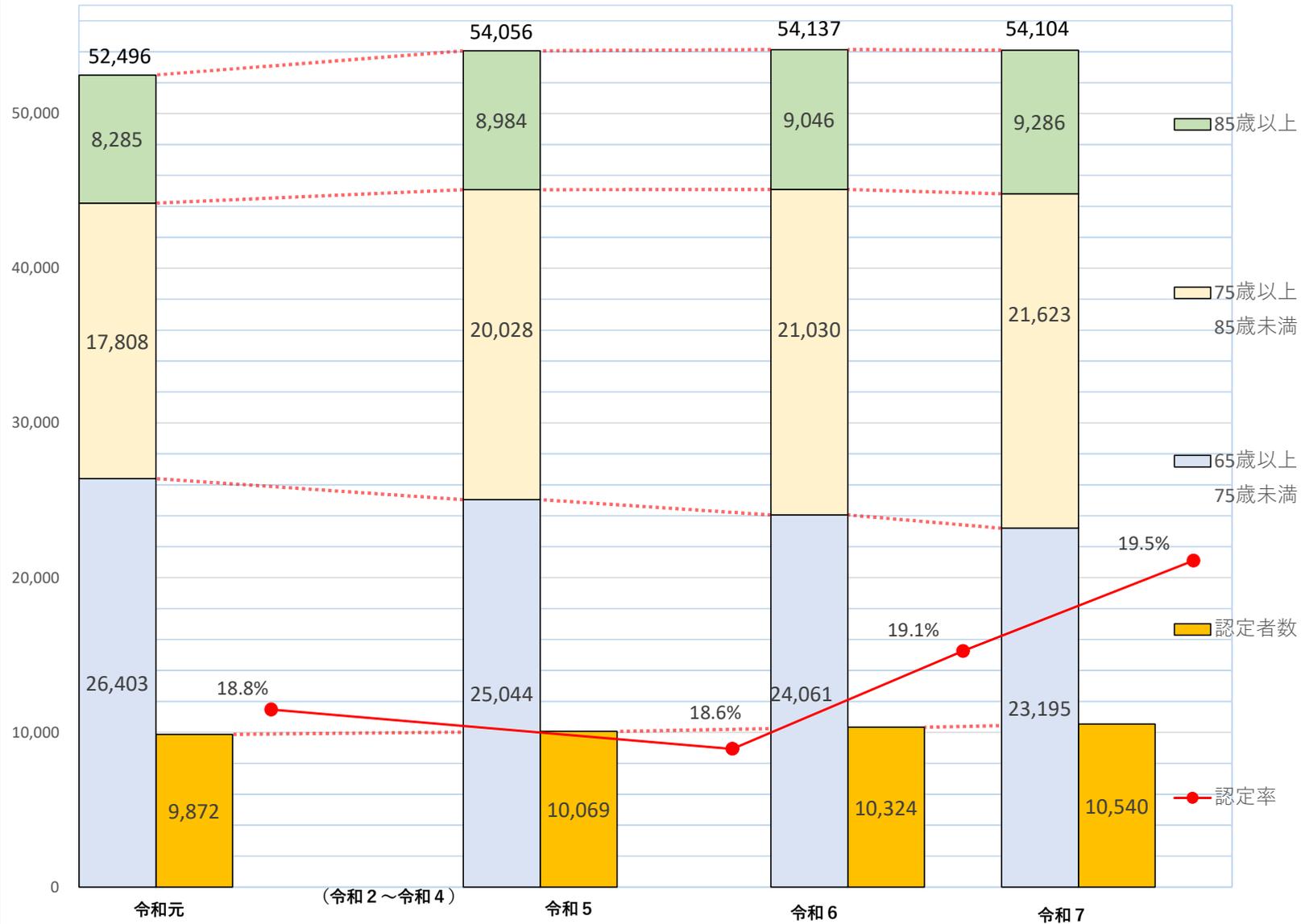
# 第9期高齢者保健福祉計画における 推計値と実績値について

## — 要介護認定 —

1. 要介護認定の状況
2. 第9期計画の実施状況

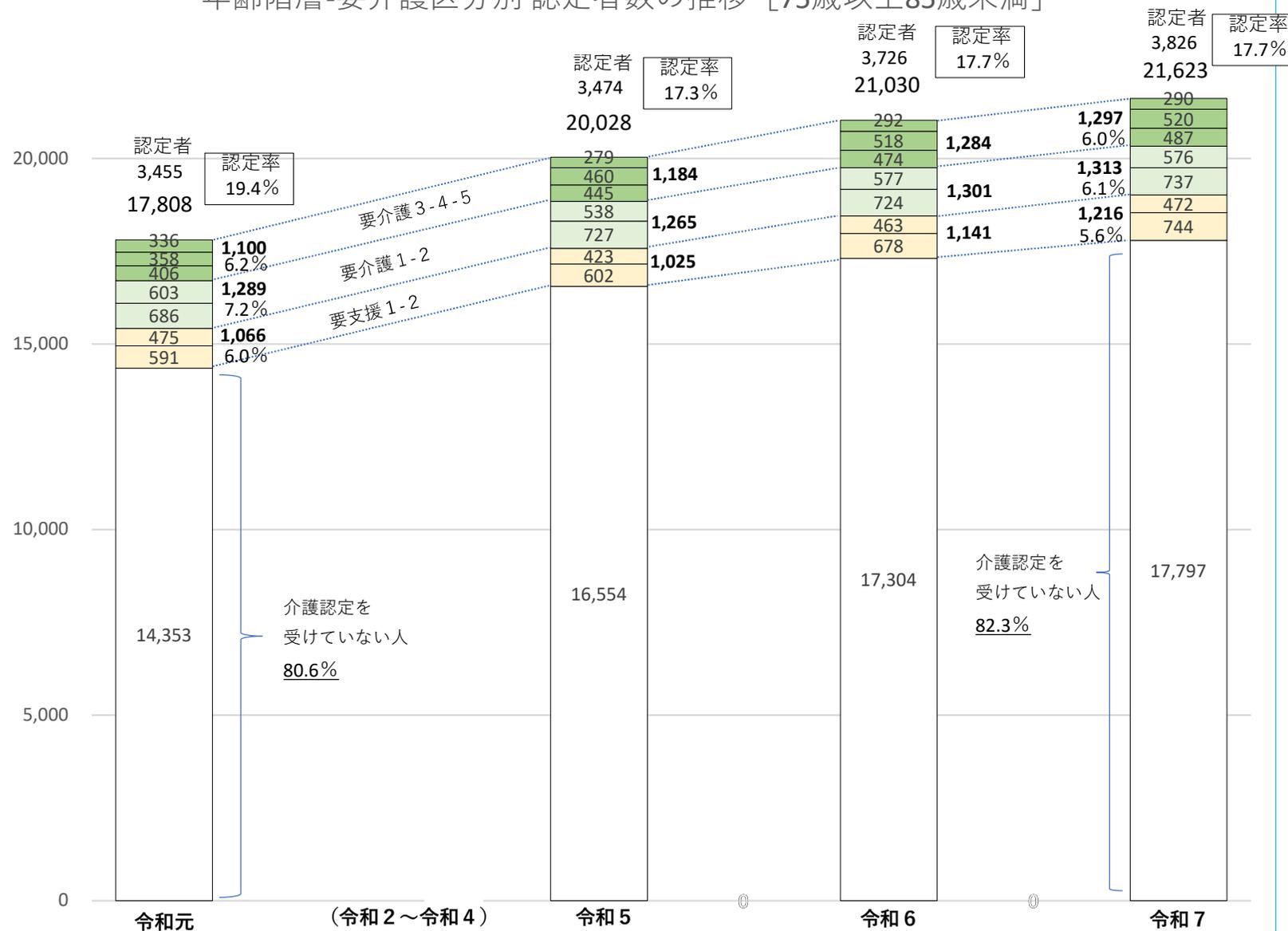
## 年齢階層別被保険者数の推移と認定率

各年度 9 月末日現在

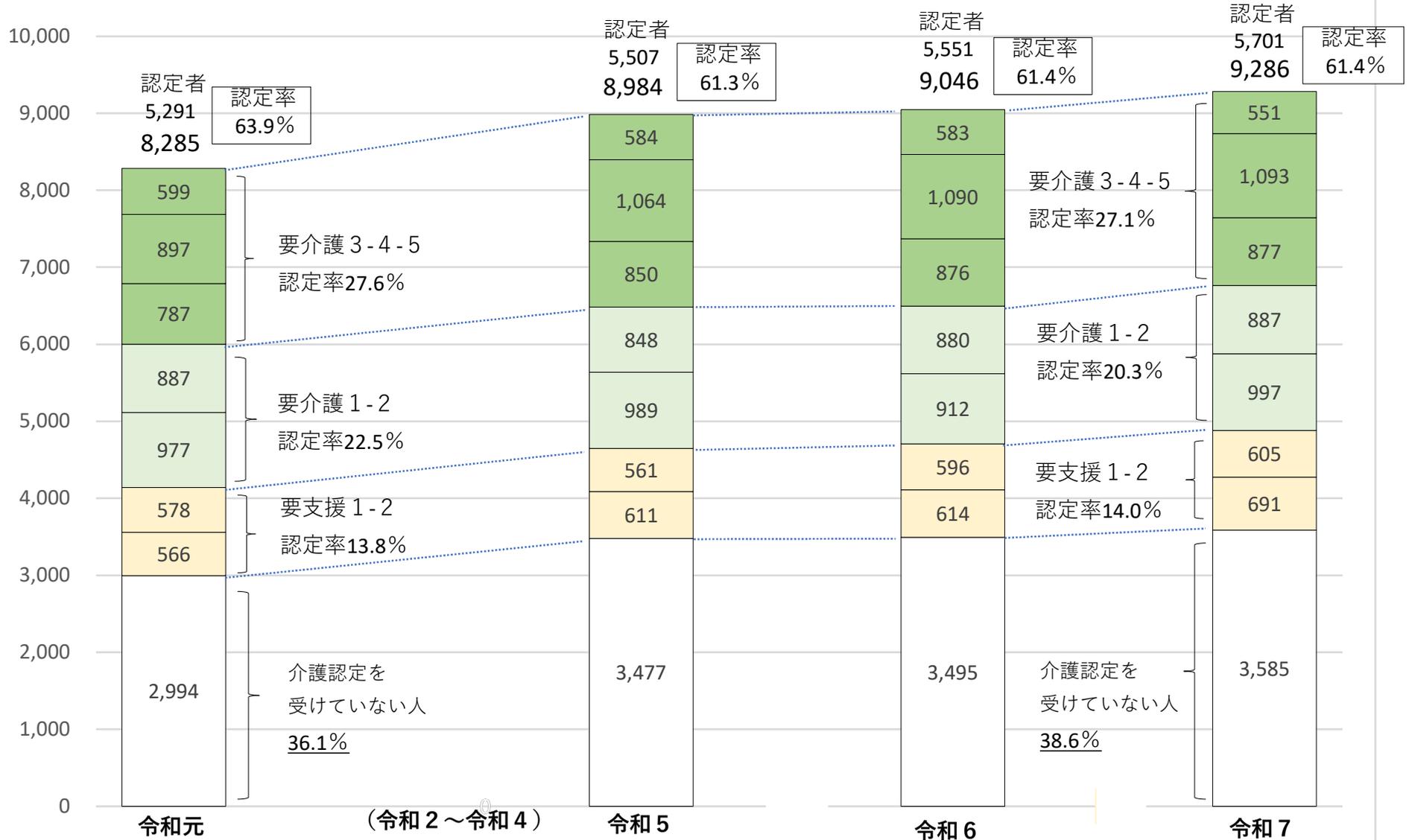


令和5年以降は被保険者数が横ばい。年齢階層別に見ると、75歳以上85歳未満と85歳以上の被保険者が増加。65歳以上75歳未満減少。被保険者数が横ばいのなか、認定者数が増えているため、認定率が上昇。

年齢階層-要介護区分別 認定者数の推移 [75歳以上85歳未満]

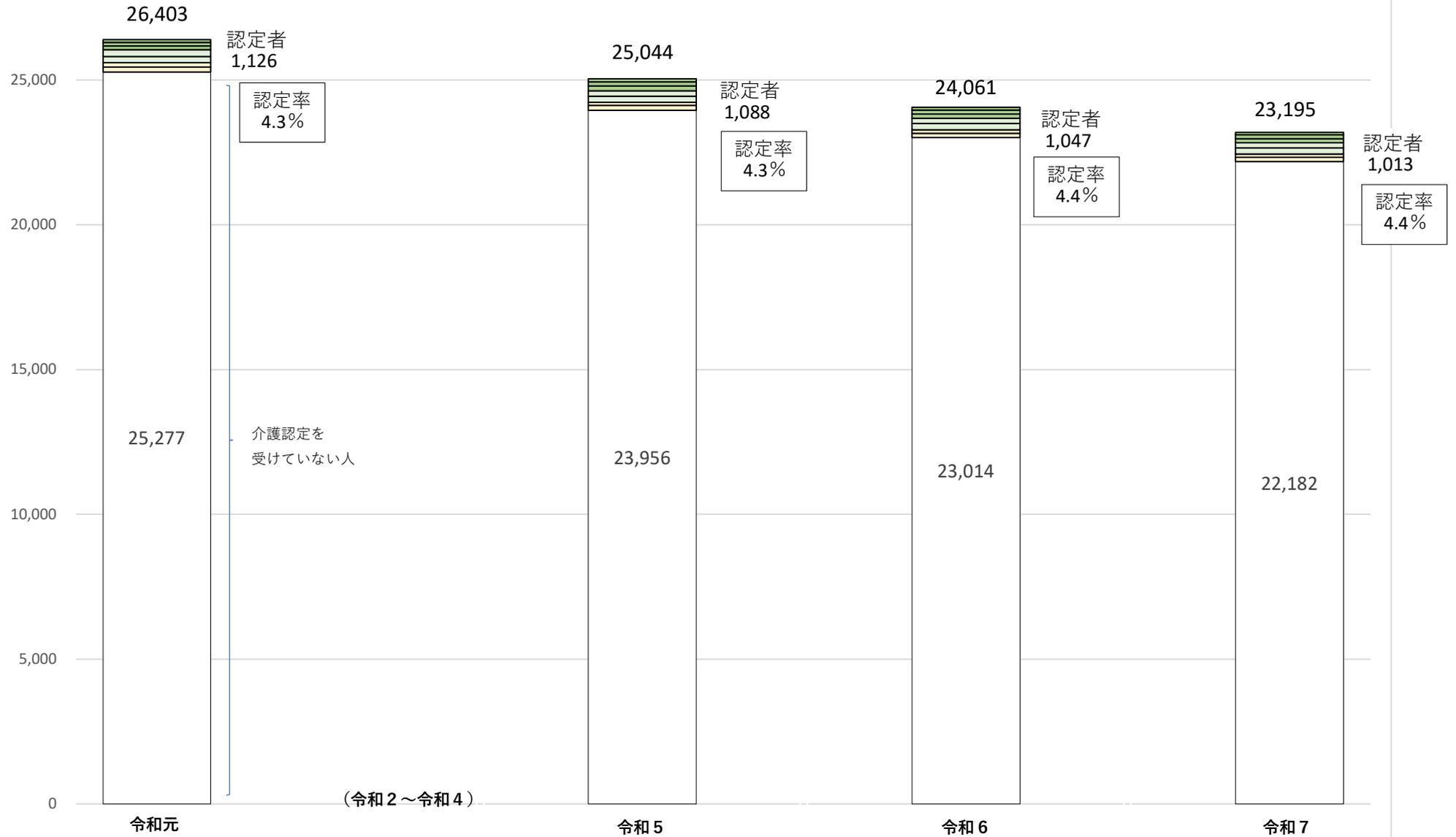


- ・ 75歳以上80歳未満の人の認定率は令和元年度が19.4%、直近の3年間では17%台まで下がっている。
- ・ 要介護区分別に見ると、要介護1-2及び要支援2の認定者数の伸びは、被保険者数の伸び率を下回っている。要支援1が増加傾向にある。
- ・ 要介護3-5では、要介護5は減少しているが、要介護4の認定者数が相当増加している。



- ・ 85歳以上の人の認定率は令和元年度が63.9%、令和7年度では61.4%まで下がっている。
- ・ 要介護区分別に見ると、要介護 1-2 の認定者数の伸びは被保険者数の伸び率を下回っている。
- ・ 要介護 3-5 は、要介護 5 は減少しているが、要介護 4 の認定者が増加している。
- ・ 要支援 1-2 は、令和 7 年度に要支援 1 の認定者数が被保険者数の伸び率を上回る増加となっている。

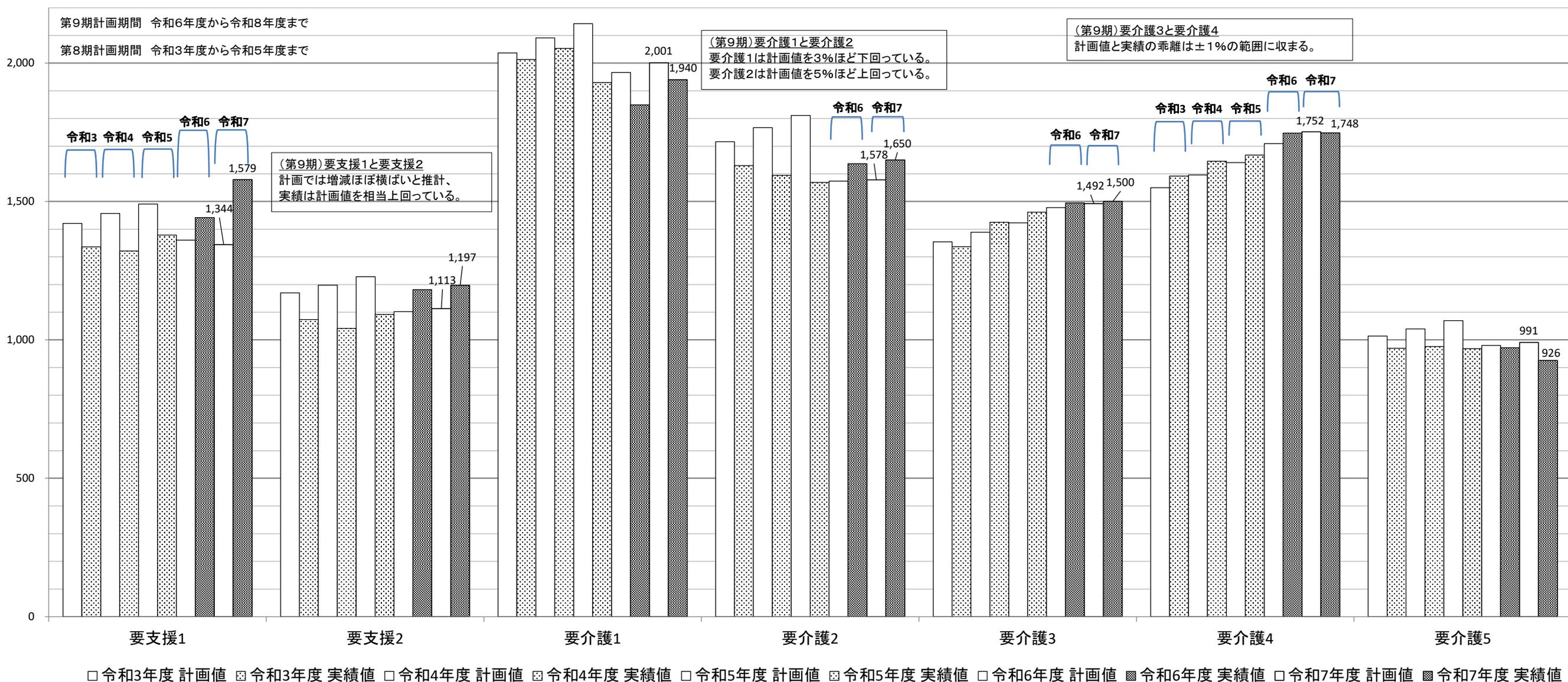
### 年齢階層-要介護区分別 認定者数の推移 [65歳以上75歳未満]



【計画値と実績値】要介護度区分別認定者数

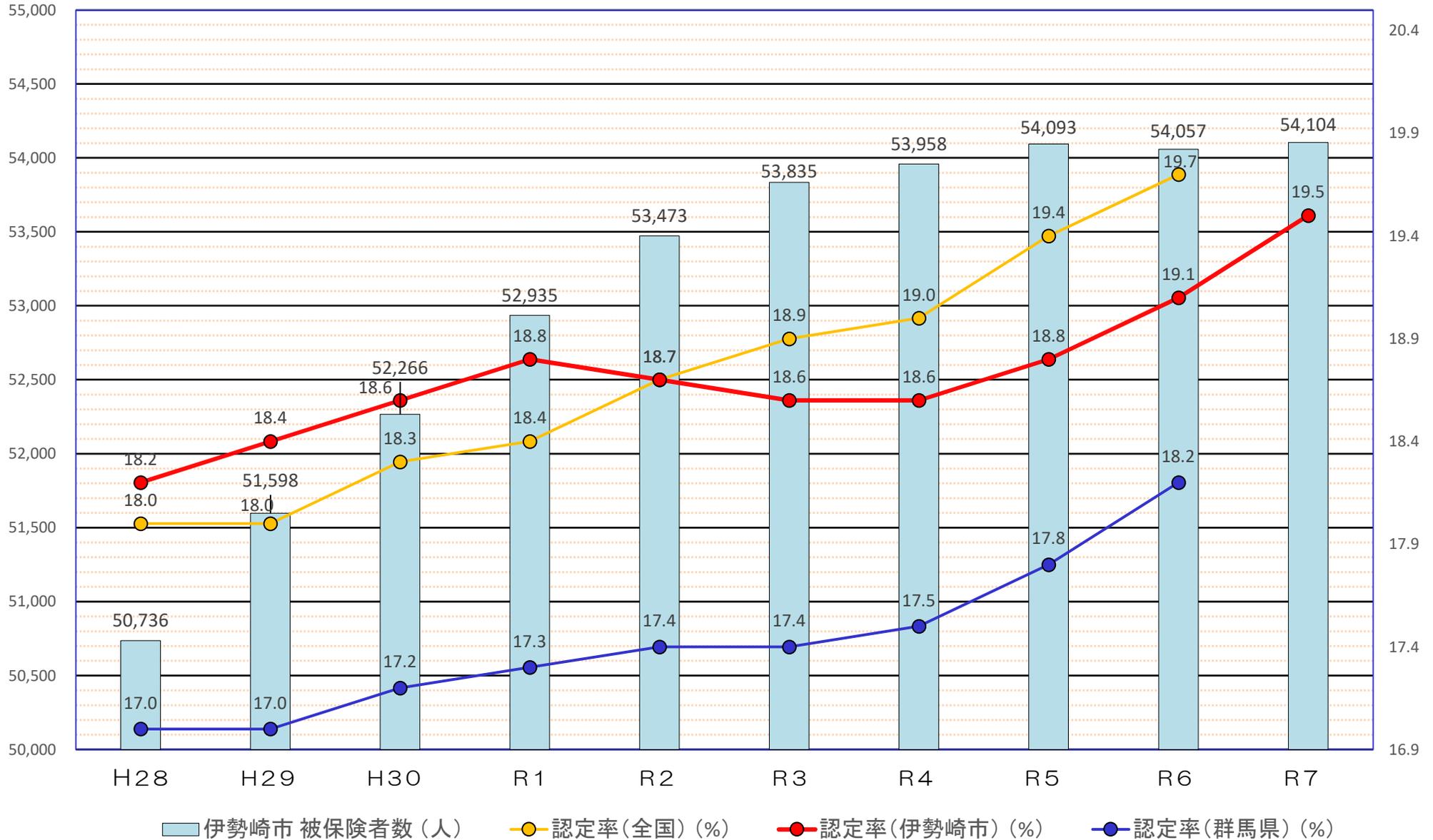
各年度9月末日現在

	令和3年度				令和4年度				令和5年度				令和6年度				令和7年度			
	計画値	実績値	実績-計画		計画値	実績値	実績-計画		計画値	実績値	実績-計画		計画値	実績値	実績-計画		計画値	実績値	実績-計画	
要支援1	1,421	1,336	▲ 85	▲6%	1,457	1,321	▲ 136	▲9%	1,491	1,379	▲ 112	▲8%	1,361	1,442	+81	+6%	1,344	1,579	+235	+17%
要支援2	1,170	1,074	▲ 96	▲8%	1,198	1,042	▲ 156	▲13%	1,228	1,092	▲ 136	▲11%	1,102	1,182	+80	+7%	1,113	1,197	+84	+8%
要介護1	2,037	2,013	▲ 24	▲1%	2,091	2,053	▲ 38	▲2%	2,143	1,930	▲ 213	▲10%	1,966	1,849	▲ 117	▲6%	2,001	1,940	▲ 61	▲3%
要介護2	1,716	1,630	▲ 86	▲5%	1,767	1,595	▲ 172	▲10%	1,811	1,569	▲ 242	▲13%	1,574	1,637	+63	+4%	1,578	1,650	+72	+5%
要介護3	1,354	1,337	▲ 17	▲1%	1,389	1,425	+36	+3%	1,423	1,462	+39	+3%	1,478	1,495	+17	+1%	1,492	1,500	+8	+1%
要介護4	1,550	1,592	+42	+3%	1,596	1,645	+49	+3%	1,641	1,668	+27	+2%	1,709	1,747	+38	+2%	1,752	1,748	▲ 4	±0%
要介護5	1,014	970	▲ 44	▲4%	1,040	976	▲ 64	▲6%	1,070	969	▲ 101	▲9%	980	972	▲ 8	▲1%	991	926	▲ 65	▲7%
認定者合計	10,262	9,952	▲ 310	▲3%	10,538	10,057	▲ 481	▲5%	10,807	10,069	▲ 738	▲7%	10,170	10,324	+154	+1.5%	10,271	10,540	+269	+2.6%
被保険者数	53,880	53,628	▲ 252	▲0.5%	54,225	53,952	▲ 273	▲1%	54,567	54,056	▲ 511	▲1%	54,346	54,137	▲ 209	▲0.4%	54,632	54,104	▲ 528	▲1.0%



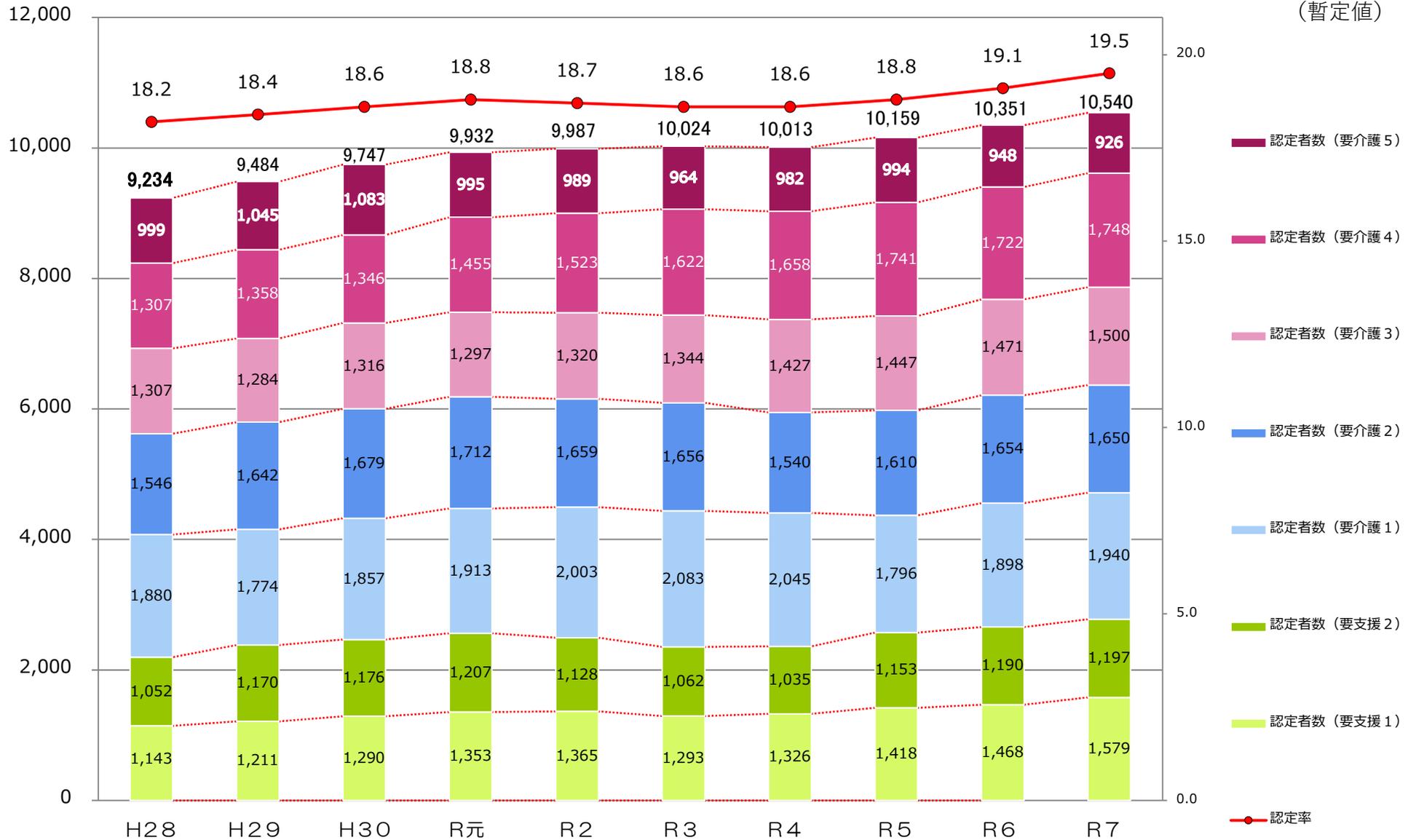
## 第1号被保険者数と認定率の推移【全国・群馬県・伊勢崎市】

各年度3月末日現在  
 \* R7年度は9月末日  
 (暫定値)



## 伊勢崎市の要介護（要支援）認定者数と認定率の推移

各年度3月末日現在  
\* R7年度は9月末日  
(暫定値)



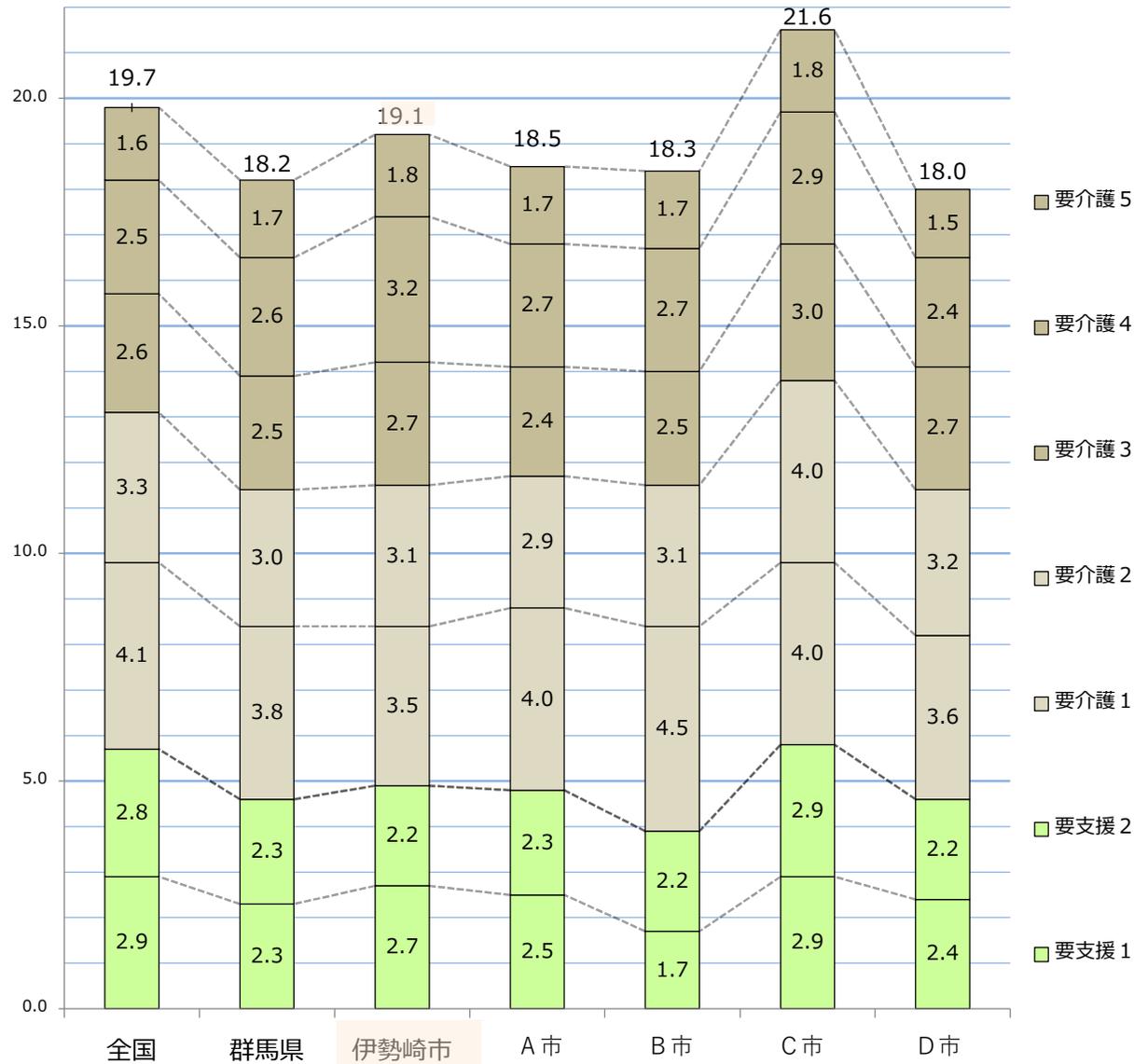
出典：介護保険事業報告(年報)、令和6年度は介護保険事業報告(3月月報)

新型コロナ流行前のR元年度とR7年度を比較

- ① 要介護3・要介護4の中・重度認定者が増加 ▶ R元：2,752人 R7：3,248人
- ② 要介護1・要介護2の認定者数は横ばい ▶ R元：3,625人 R7：3,590人
- ③ 要支援1が増加 ▶ R元：1,353人 R7：1,579人

### 他市比較 [認定区分ごとの認定率]

令和7年3月末日現在



#### 認定率の比較

- ▶ 旧5市のなかでは、C市の21.6パーセントに次いで、二番目に高い認定率となっている。
- ▶ 認定率が最も低いD市（18.0%）とは、1.1ポイント差

#### 要介護3と要介護4（中-重度認定）の割合が高い

- ▶ 全国5.1%、群馬県5.1%、伊勢崎市5.9% ▶ 0.8ポイント上回っている
- ▶ 旧5市ではC市と同率で最も高く、D市の5.1%と0.8ポイント差

#### 要介護1と要介護2の割合が低い

- ▶ 全国7.4%、群馬県6.8%、伊勢崎市6.6%
- ▶ 旧5市の状況：A市6.9%、B市7.6%、C市8.0%、D市6.8%

(出典) 厚生労働省「介護保険事業報告」月報(3月) 地域包括ケア「見える化」システム(令和7年7月28日取得)

※ 要介護度別の認定率は四捨五入しているため、全体の認定率と一致しない